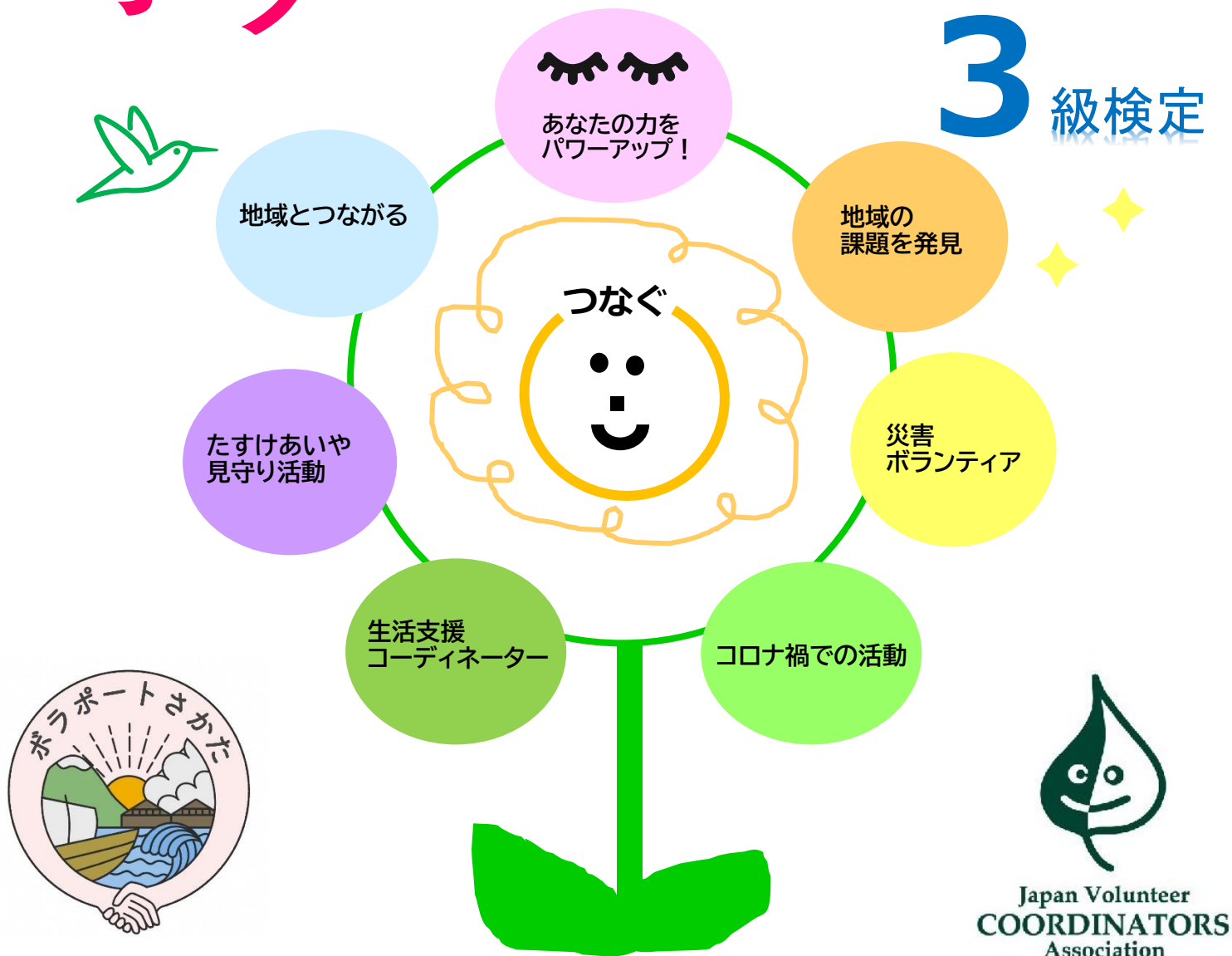


ボランティアコーディネーションカ

りょく

3級検定



2022年 9月11日(日) 9:00~17:00

- ◆会場 酒田市公益研修センター 中研修室1 (東北公益文科大学 酒田キャンパス内)
- ◆定員 先着30名 (定員になり次第、受付終了。)
- ◆受検資格 内面をご覧ください
- ◆受検料 6,520円 (税込) (検定料 4,100円、テキスト代 2,420円)
- ◆申込期限 2022年7月20日(水)必着
- ◆注意事項 自然災害や新型コロナウイルス感染拡大等によって、中止となる場合がございますので予めご了承ください。

主催 東北公益文科大学
共催 認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
特定非営利活動法人ぼらんたす
酒田市ボランティア・公益活動センター (ボラポートさかた)

検 定 概 要

◆**検定日** 2022年9月11日(日) 9:00~17:00【受付開始】8:30

【直前研修】9:00~15:30【検定試験】16:00~17:00

※上記の直前研修の受講が検定試験の受験資格となります。

会場：酒田市公益研修センター中研修室1(東北公益文科大学 酒田キャンパス内)

◆**受験資格** 下記①②③のいずれかに該当している方 ※年齢は問いません

①これまでにボランティア活動の経験がある。

②これまでに地域社会、組織(NPO、施設・機関、団体、企業、学校、行政職員など)においてボランティアコーディネーションに関わった経験がある。

③ボランティアコーディネーションに関わる予定がある。

※申込書に具体的な経験、内容を記載していただきます。

◆**講師** 認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 認定講師
唐木 理恵子(からき りえこ)氏

2011年10月まで東京都内の社会福祉協議会ボランティアセンターで22年間ボランティアコーディネーターとして勤務。在職中は、複数の窓口で毎月実施していたケース検討にスーパーバイザーとして携わる。

※感染症拡大防止の観点から、講師変更・オンライン出講等の可能性がございますのでご了承ください。

《研修カリキュラム》

- 1) 今、なぜ、ボランティアコーディネーションなのか？
- 2) ボランティアの理解
- 3) ボランティアコーディネーションの理解

■事前学習会

2022年8月17日(水) 19:00~20:30

会場：酒田市公益研修センター中研修室1

講師：NPO 法人ぼらんたす

《研修カリキュラム》

- ・ボランティアとは
- ・ボランティアコーディネーター基本指針
～追求する価値と果たすべき役割～

※検定テキスト及び受験票を配布致します。



■事後学習会

2022年9月14日(水) 19:00~20:30

会場：酒田市公益研修センター中研修室1

講師：NPO 法人ぼらんたす

《研修カリキュラム》

- ・3級検定の振り返り
- ・コロナ禍でのボランティア活動について
- ・身近な場所での活動紹介



申 込 方 法

■メール

本学ホームページより申込書をダウンロードしていただき、E-mailにて送付してください。また、当センターから申込書の様式をE-mailにてお送りすることも可能です。

●下記URLから申込書の様式をダウンロードしてください。

<https://www.koeki-u.ac.jp/>

●メール送付先

E-mail:kyoso@koeki-u.ac.jp

■FAX、郵送、持参

申込書をご記入いただき、FAXもしくは郵送、持参にてお申込みください。

東北公益文科大学 地域共創センター
〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1

FAX:0234-31-2082



※中止について

自然災害や新型コロナウイルスの影響によって直前研修及び検定試験の実施が困難な場合、前日までに東北公益文科大学地域共創センターのFacebookとInstagramへ情報を掲載します。

お待ち
します！



東北公益文科大学 地域共創センター
〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1
TEL:0234-41-1115(平日 9:00~17:00)
FAX:0234-31-2082
E-mail:kyoso@koeki-u.ac.jp

Facebook

Instagram



申込みから検定受検の流れ

(1)申込み

- 申込み締切：**2022年7月20日（水）必着**
- 所定の「申込書」で、FAX、郵送、持参、E-mailによりお申込みください。
- 申込み先：東北公益文科大学 地域共創センター
- 先着順で定員に達した場合は、その時点で締切となります。
- お申込みの結果、既に締切となっている場合はその旨をお知らせ致します。

(2)受検料のお支払い

- お申込みされた方へ「受付完了」の連絡をいたしますので、その後、受検料のお支払いをお願い致します。（お振込または当センターへ持参）
- お支払い締切：**2022年7月27日（水）**
- 郵便局に備え付けの青色の「払込取扱票」をご利用の上、下記必要事項をご記入いただきお手続きください。
- 【郵便振込口座】02290-0-85250 【加入者名】学校法人 東北公益文科大学
- 【通信欄】1.氏名（フリガナ）2.住所 3.電話番号 【金額欄】6,520円
- 【ご依頼人】お申込み者のお名前
- ※郵便振替の場合は、別途振込手数料がかかりますので各自ご負担ください。

(3)事前学習会 ※左記参照


(4)直前研修及び検定試験 ※左記参照

(5)事後学習会 ※左記参照

(6)合否判定の結果通知

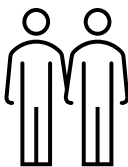
- 1ヶ月以内に日本ボランティアコーディネーター協会より受検者へ文書で通知されます。
- 合格者には「ボランティアコーディネーション力3級検定合格証」が発行されます。

～受講生からの感想～



主にアフリカの留学生とその家族の生活支援をしています。彼らが地域イベントに参加する際のコーディネートや引っ越しの準備など、気がつくで一連の活動（段取り・当日スタッフの手配・作業時の管理）に検定での学びが活かされていると感じています。


（50代女性 団体職員）



コロナ禍で検定の学びを活かす機会はなかなかありませんが、高校生の時からボランティアに参加していたので、一つのボランティアに多くの方が関わっていることに気づき、ボランティアについて深く学ぶことができました。

また、実際に活動するだけでなく、大学での学びにも活かしていきたいと思っています。

（20代女性 大学生）



企業にとってボランティアは、身近な存在ではないかもしれませんが。しかし、ボランティアコーディネーション力は、企業にとっても有益なスキルです。ボランティアコーディネーターの基本的な8つの役割「受け止める・求める・集める・つなぐ・高める・創り出す・まとめる・発信する」力は、地域貢献を考える企業にとって良いヒントになるでしょう。

（50代女性 会社役員）

3級検定試験実施にあたっての注意事項

1. 申込上の注意点について

○お身体の不自由な方で、受検の際に教室や受検方法に配慮が必要な場合は、事前に地域共創センターまでご連絡ください。

○以下の場合には申込の受付ができません。

- ・申込締切を過ぎて、受検申込書が申込先に到着した場合
- ・申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続きに不備があり、期限までに修正されない場合
- ・申込締切日前に定員に達した場合
- ・申込みに際し、所定の方法で申込みをされていない場合

2. キャンセルについて

○受検料を締切までにお振込みいただけない場合は、申込みを取消させていただきますので、あらかじめご了承ください。

○お振込みについて、何らかの事情がある場合は、締切日前に問い合わせ先までご連絡ください。

○主催者側に非がある場合を除き、受検料のお支払い後に申込みをキャンセルされた場合は、払い戻しできませんので、ご了承ください。

※検定試験当日に欠席された場合も、上記と同様です。

3. 中止について

○直前研修・検定試験について、今後、新型コロナウイルスの感染が拡大し、国や自治体から施行中止要請等がなされた場合には、検定試験の中止の事態が生じることとなります。

○自然災害や新型コロナウイルス感染拡大等によって、直前研修および検定試験の実施が困難な場合、前日までに、東北公益文科大学地域共創センターの Facebook と Instagram へ中止の旨を掲載します。

○検定中止を決めた場合はテキスト代を除く受検料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できませんので、あらかじめご了承ください。

4. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う直前研修・検定試験の対応について

試験当日について

○新型コロナウイルス感染症に罹患している恐れのある受検者は、受検をお控えください。

また、以下に該当する方も極力受検をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

- ・発熱や咳などの症状がある場合
- ・検定試験日の1週間以内に同居家族またはご本人がPCR検査の対象となった場合

○感染症拡大防止の観点から、試験中、発熱や咳が激しい等の症状が見られる受検者には受検をご遠慮いただき、座席の移動をしていただく可能性があります。

○試験当日は、マスクの着用・手洗い・うがい・手指の消毒など、各自での感染防止対策に十分ご留意ください。

○試験会場へ入室する前に、非接触体温計で検温をさせていただきます。

○試験中に体調不良になった場合は、直ちにその旨を試験委員にお申し出ください。